



公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

令和 8 年度  
(2026 年)  
通常総会

令和 8 年 6 月 1 6 日

# 目 次

1. 概要	P3
<hr/>	
2. 役員名簿	P4
<hr/>	
3. 組織図・部門・委員会	P5-6
<hr/>	
4. 決議事項（本総会で提案となる議案）	
<hr/>	
第1号議案. 2025年度決算報告の件	P8
<hr/>	
第2号議案. 理事辞任に伴う後任理事承認の件	P18
<hr/>	
5. 報告事項（理事会承認された議案のご報告）	
<hr/>	
報告1. 2025年度 事業報告書	P21
<hr/>	
報告2. 2026年度 事業計画書	P38
<hr/>	
報告3. 2026年度 収支予算書	P40
<hr/>	
<資料1～8>	P43-48
<hr/>	

# 概 要

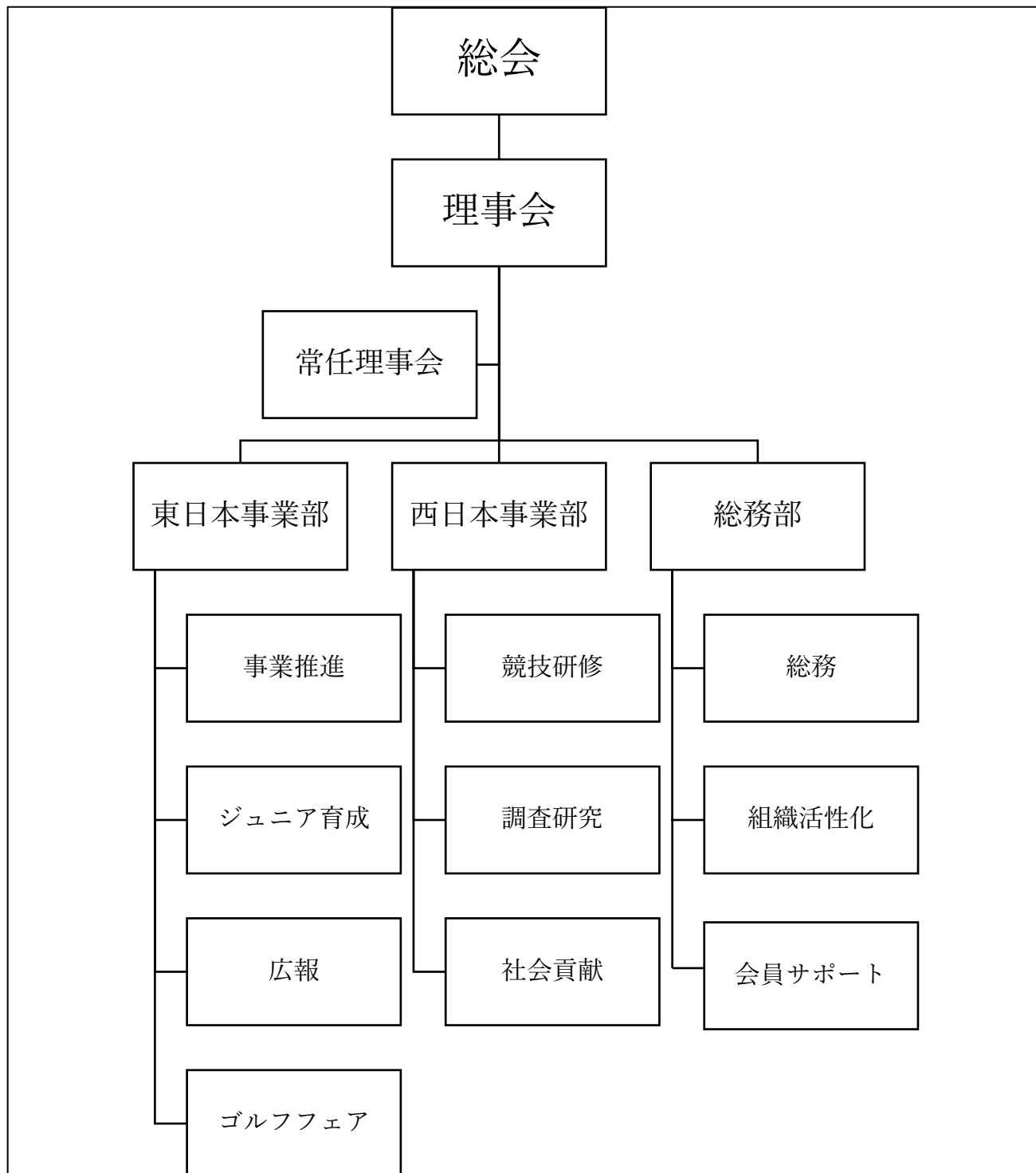
- 名 称 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟  
(英文名) JAPAN GOLF RANGE ASSOCIATION
- 代表者名 会長 横山 雅也
- 所 在 地 東京都中央区八丁堀 3 - 1 1 - 8 ニチト八丁堀 8 階 (2025 年 11 月移転)  
電 話 : 03 (5772) 3821 F A X : 03 (5772) 3822  
E-mail : [info@jgra.or.jp](mailto:info@jgra.or.jp) ホームページ : <http://www.jgra.or.jp>
- 沿 革 1991 年 11 月 28 日 (社団法人許可)  
2013 年 6 月 20 日 (公益社団法人許可)
- 主旨と目的 我が国経済社会は、余暇時間の増大、サービス経済化、情報化の急速な進展、女性の社会進出、人口の高齢化など多様な変化をしつつあります。  
そのような中で、国民の意識は、物的・量的な豊かさから精神的・文化的な心の豊かさを重視する方向に変化し、健康志向、ライフスタイルの多様化に伴い、ゴルフを生涯スポーツとして親しまれる方が多くなっています。そのゴルフの最初の出会いの場となるのがゴルフ練習場です。
- 1952 年に任意団体として発足した全日本ゴルフ練習場連盟は全国 7 地域のゴルフ練習場連盟正会員と賛助会員を会員に、相互の連絡と親睦・福祉を図りつつ、我が国のゴルフの健全な振興と発展に寄与してまいりました。
- 1991 年 11 月、当時の通商産業省、現経済産業省の許可を受け、ゴルフ練習場事業に関する調査および研究、人材育成、研修会、セミナー等の開催、ならびに同事業に関する指導、苦情処理を行うことにより、同事業の健全な振興を通じて、豊かな国民生活の実現と我が国経済の発展に寄与することを目的として、社団法人全日本ゴルフ練習場連盟が発足致しました。
- そして 2013 年 6 月 20 日に内閣府より公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟として認可されました。
- 事 業
1. ゴルフ事業に関する調査及び研究
  2. ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定
  3. ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催
  4. ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定
  5. ゴルフ事業に関する苦情処理等
  6. ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力
  7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 役員名簿

役職	氏名	所属	所属先職種
会 長	横山 雅也	千歳ゴルフセンター	代表取締役
副 会 長	加藤 賢治	加藤農園ゴルフリンクス	代表取締役
副 会 長	吉田 智行	井高野ゴルフセンター	代表取締役
副 会 長	太田 智也	豊公橋ゴルフクラブ	代表取締役
副 会 長	北岡 利昭	フラッグスゴルフスクール	代表取締役
専務理事	新井 道夫	関東ゴルフ練習場連盟	専務理事
常任理事	橋本 幸治	新御堂ゴルフセンター	代表取締役
常任理事	加藤 淳一	桜木ゴルフクラブ	代表取締役
理 事	川上 登	72 ゴルフ倶楽部	常務取締役支配人
理 事	大友 富雄	名取ゴルフガーデン	取締役副社長
理 事	奥富 昭彦	カゴハラゴルフ	代表取締役社長
理 事	河合 孝治	津スポーツセンター	代表取締役
理 事	田近 秀樹	ゴルフセンター171	支配人
理 事	安田 祐子	青谷ゴルフガーデン	代表取締役
理 事	森 智大	高松青春ゴルフセンター	代表取締役
理 事	吉原 弘真	グランドゴルフセンター	支配人
理 事	宇田 雅史	ミズノ株式会社	課長
理 事	金子 民也	株式会社ダノロップスポーツマーケティング	取締役執行役員
理 事	炭吉 成夫	ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社	執行役員本部長
理 事	明神 正嗣	公益社団法人日本プロゴルフ協会	会長
理 事	大石 順一	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会	専務理事
理 事	西村 潔	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会	副会長
理 事	中島 和也	公益財団法人日本ゴルフ協会	ゴルフと健康部会 部会長
監 事	鈴木 晴澄	スズコーゴルフ	代表取締役
監 事	小林 廉造	税理法人大手町税経	代表社員税理士
監 事	井上 晴孝	井上・桜井法律事務所	弁護士
顧 問	川崎 益彦	桜宮ゴルフクラブ	会長

2026年3月31日現在 理事23名、監事3名、顧問1名 順不同敬称略

# 組織図



# 委員会名簿

統括部	部長	委員会	委員長
東日本事業部	部長：北岡利昭 副部長：加藤賢治	事業推進委員会 公2 資格認定事業 公3 セミナー事業	晝間 泰久 (ニューツルミゴルフ練習場)
		ジュニア委員会 公4 ジュニア検定事業	高野 順二 (ニュー成城ゴルフセンター)
		広報委員会 公4 会報誌事業	板垣 庄司 (梅里カントリークラブ)
		ゴルフフェア委員会 公4 ゴルフフェア事業	森川 幸三 (鴻巣ジャンボゴルフセンター)
西日本事業部	吉田 智行	競技研修委員会 収1 選抜大会事業 他1 表彰制度事業	田近 秀樹
		調査研究委員会 公1 調査安全管理事業 公5 苦情処理問合せ事業	橋本 幸治
		社会貢献委員会 他3 社会貢献事業	吉田 智行
総務部	部長：太田智也 副部長：新井道夫	総務委員会 公6 関連団体交流事業	新井 道夫
		組織活性化委員会	東日本：奥富 昭彦 中日本：加藤 淳一 西日本：吉田 智行
		会員サポート委員会	東日本：磯崎 博文 (ロイヤルグリーン水戸) 中日本：河合 孝浩 西日本：野原 和憲 (多田ハイグリーンゴルフ)
事務局	-	収2 物品販売事業 収3 斡旋事業 他2 助成事業	-

## 決議事項

<第1号議案>

# 決算報告の件

令和7年度（2025年度）

貸借対照表及び損益計算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

# 貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,362,215	1,590,270	5,771,945
未収金	3,680,500	4,588,111	△ 907,611
流動資産合計	11,042,715	6,178,381	4,864,334
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	269,100	594,000	△ 324,900
その他固定資産合計	419,068	743,968	△ 324,900
固定資産合計	419,068	743,968	△ 324,900
資産合計	11,461,783	6,922,349	4,539,434
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,285,859	0	1,285,859
預り金	34,010	38,310	△ 4,300
流動負債合計	1,319,869	38,310	1,281,559
負債合計	1,319,869	38,310	1,281,559
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	10,141,914	6,884,039	3,257,875
正味財産合計	10,141,914	6,884,039	3,257,875
負債及び正味財産合計	11,461,783	6,922,349	4,539,434

# 正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 21,297]	[ 5,249]	[ 16,048]
基本財産受取利息	21,297	5,249	16,048
受取会費	[ 20,894,000]	[ 19,981,200]	[ 912,800]
正会員受取会費	12,600,000	12,120,000	480,000
賛助会員受取会費	5,673,000	5,657,000	16,000
新年会会費収入	1,221,000	806,200	414,800
研修会会費収入	1,400,000	1,398,000	2,000
事業収益	[ 13,373,817]	[ 13,852,278]	[△ 478,461]
資格認定事業収入	395,716	562,000	△ 166,284
セミナー事業収入	3,813	175,335	△ 171,522
ゴルフフェア収入	7,770,000	9,268,963	△ 1,498,963
ジュニア育成事業収入	( 975,120)	( 1,299,500)	(△ 324,380)
検定事業収入	917,920	1,295,100	△ 377,180
登録制度	57,200	4,400	52,800
物品販売収入	3,201,788	544,431	2,657,357
幹旋事業収入	1,027,380	2,002,049	△ 974,669
受取寄付金	[ 240,000]	[ 400,000]	[△ 160,000]
受取寄付金	240,000	400,000	△ 160,000
雑収入	[ 2,232,804]	[ 0]	[ 2,232,804]
雑収益	2,232,804	0	2,232,804
指定正味財産からの振替額	[ 4,344,000]	[ 4,220,000]	[ 124,000]
経常収益計	41,105,918	38,458,727	2,647,191
(2) 経常費用			
事業費	[ 34,701,597]	[ 35,444,869]	[△ 743,272]
給料手当	5,967,179	8,215,824	△ 2,248,645
法定福利費	724,826	1,548,512	△ 823,686
旅費交通費	158,068	43,259	114,809
通信運搬費	658,388	745,838	△ 87,450
消耗品費	1,367,535	463,925	903,610
図書印刷費	807,206	361,715	445,491
会議費	268,385	0	268,385
水道光熱費	100,676	16,914	83,762
賃借料	909,382	616,177	293,205
諸謝金	804,650	825,550	△ 20,900
租税公課	553,000	513,275	39,725
リース費	181,569	135,972	45,597
業務委託費	1,318,364	455,894	862,470
雑費	294,125	587,913	△ 293,788
資格認定事業運営費	156,618	138,600	18,018
ゴルフフェア運営費	6,121,742	7,337,713	△ 1,215,971

科 目	当年度	前年度	増 減
ジュニア検定	893,930	2,043,246	△ 1,149,316
ジュニア登録	1,650	0	1,650
競技会運営費	200,000	200,000	0
セミナー運営費	448,396	667,675	△ 219,279
物品仕入	2,851,703	449,826	2,401,877
会報・HP関係費	4,595,609	4,331,065	264,544
安全基準	149,243	99,418	49,825
人材育成費	99,000	75,000	24,000
支部助成金	3,762,500	4,017,500	△ 255,000
幹旋事業	367,853	1,143,418	△ 775,565
交流協力事業諸会費	940,000	410,640	529,360
管理費	[ 3,146,446]	[ 3,595,588]	[△ 449,142]
給料手当	314,062	432,411	△ 118,349
法定福利費	38,148	81,500	△ 43,352
会議費	29,820	2,002,443	△ 1,972,623
総会新年会運営費	1,344,265	0	1,344,265
旅費交通費	8,319	2,276	6,043
通信運搬費	34,651	39,254	△ 4,603
消耗品費	484,496	164,364	320,132
図書印刷費	42,484	19,037	23,447
水道光熱費	5,298	890	4,408
賃借料	47,862	32,430	15,432
諸謝金	42,350	43,450	△ 1,100
租税公課	237,000	219,975	17,025
リース費	9,556	7,156	2,400
業務委託費	69,387	23,994	45,393
雑費	15,480	30,942	△ 15,462
会報・HP関係費	399,618	376,614	23,004
渉外活動費	23,650	118,852	△ 95,202
経常費用計	37,848,043	39,040,457	△ 1,192,414
評価損益等調整前当期経常増減額	3,257,875	△ 581,730	3,839,605
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,257,875	△ 581,730	3,839,605
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,257,875	△ 581,730	3,839,605
一般正味財産期首残高	6,884,039	7,465,769	△ 581,730
一般正味財産期末残高	10,141,914	6,884,039	3,257,875
II 指定正味財産増減の部			

科 目	当年度	前年度	増 減
受取補助金等	[ 4,344,000]	[ 4,220,000]	[ 124,000]
受取民間助成金	4,344,000	4,220,000	124,000
一般正味財産への振替額	[△ 4,344,000]	[△ 4,220,000]	[△ 124,000]
一般正味財産への振替額	(△ 4,344,000)	(△ 4,220,000)	(△ 124,000)
民間助成金	△ 4,344,000	△ 4,220,000	△ 124,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	10,141,914	6,884,039	3,257,875

# 予算対比正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 0]	[ 21,297]	[△ 21,297]
基本財産受取利息	0	21,297	△ 21,297
受取会費	[ 20,960,000]	[ 20,894,000]	[ 66,000]
正会員受取会費	12,600,000	12,600,000	0
賛助会員受取会費	6,000,000	5,673,000	327,000
新年会会費収入	980,000	1,221,000	△ 241,000
研修会会費収入	1,380,000	1,400,000	△ 20,000
事業収益	[ 20,600,000]	[ 13,373,817]	[ 7,226,183]
資格認定事業収入	330,000	395,716	△ 65,716
セミナー事業収入	250,000	3,813	246,187
ゴルフフェア収入	9,000,000	7,770,000	1,230,000
ジュニア育成事業収入	( 2,100,000)	( 975,120)	( 1,124,880)
検定事業収入	2,000,000	917,920	1,082,080
登録制度	100,000	57,200	42,800
物品販売収入	2,920,000	3,201,788	△ 281,788
幹旋事業収入	3,000,000	1,027,380	1,972,620
情報提供事業	3,000,000	0	3,000,000
受取寄付金	[ 500,000]	[ 240,000]	[ 260,000]
受取寄付金	500,000	240,000	260,000
雑収入	[ 100,000]	[ 2,232,804]	[△ 2,132,804]
雑収益	100,000	2,232,804	△ 2,132,804
指定正味財産からの振替額	[ 0]	[ 4,344,000]	[△ 4,344,000]
経常収益計	42,160,000	41,105,918	1,054,082
(2) 経常費用			
事業費	[ 38,256,000]	[ 34,701,597]	[ 3,554,403]
給料手当	5,940,000	5,967,179	△ 27,179
法定福利費	985,500	724,826	260,674
旅費交通費	180,000	158,068	21,932
通信運搬費	675,000	658,388	16,612
消耗品費	666,000	1,367,535	△ 701,535
修繕費	18,000	0	18,000
図書印刷費	45,000	807,206	△ 762,206
会議費	513,000	268,385	244,615
水道光熱費	18,900	100,676	△ 81,776
賃借料	576,000	909,382	△ 333,382
諸謝金	732,600	804,650	△ 72,050
租税公課	840,000	553,000	287,000
リース費	108,000	181,569	△ 73,569
業務委託費	2,790,000	1,318,364	1,471,636
雑費	108,000	294,125	△ 186,125

科 目	予算額	決算額	差 異
資格認定事業運営費	500,000	156,618	343,382
ゴルフフェア運営費	7,300,000	6,121,742	1,178,258
ジュニア検定	1,500,000	893,930	606,070
ジュニア登録	100,000	1,650	98,350
競技会運営費	200,000	200,000	0
セミナー運営費	450,000	448,396	1,604
物品仕入	2,620,000	2,851,703	△ 231,703
会報・HP関係費	4,200,000	4,595,609	△ 395,609
安全基準	100,000	149,243	△ 49,243
人材育成費	100,000	99,000	1,000
支部助成金	4,350,000	3,762,500	587,500
社会貢献活動	100,000	0	100,000
幹旋事業	1,800,000	367,853	1,432,147
交流協力事業諸会費	740,000	940,000	△ 200,000
管理費	[ 3,904,000]	[ 3,146,446]	[ 757,554]
給料手当	660,000	314,062	345,938
法定福利費	109,500	38,148	71,352
会議費	57,000	29,820	27,180
総会新年会運営費	1,260,000	1,344,265	△ 84,265
旅費交通費	20,000	8,319	11,681
通信運搬費	75,000	34,651	40,349
消耗品費	574,000	484,496	89,504
修繕費	2,000	0	2,000
図書印刷費	5,000	42,484	△ 37,484
水道光熱費	2,100	5,298	△ 3,198
賃借料	64,000	47,862	16,138
諸謝金	81,400	42,350	39,050
租税公課	360,000	237,000	123,000
リース費	12,000	9,556	2,444
業務委託費	300,000	69,387	230,613
雑費	12,000	15,480	△ 3,480
会報・HP関係費	10,000	399,618	△ 389,618
渉外活動費	300,000	23,650	276,350
経常費用計	42,160,000	37,848,043	4,311,957
評価損益等調整前当期経常増減額	0	3,257,875	△ 3,257,875
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	3,257,875	△ 3,257,875
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

科 目	予算額	決算額	差 異
当期一般正味財産増減額	0	3,257,875	△ 3,257,875
一般正味財産期首残高	6,884,039	6,884,039	0
一般正味財産期末残高	6,884,039	10,141,914	△ 3,257,875
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[ 0]	[ 4,344,000]	[△ 4,344,000]
受取民間助成金	0	4,344,000	△ 4,344,000
一般正味財産への振替額	[ 0]	[△ 4,344,000]	[ 4,344,000]
一般正味財産への振替額 民間助成金	( 0)	(△ 4,344,000)	( 4,344,000)
民間助成金	0	△ 4,344,000	4,344,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	6,884,039	10,141,914	△ 3,257,875

# 財 産 目 録

令和 8年3月31日現在

単位:円

	科 目	金 額
資 産 の 部	(流動資産)	
	現金	210,294
	みずほ銀行青山支店普通預金	538,292
	みずほ銀行青山支店普通預金総会口	370,957
	三菱UFJ銀行原宿支店普通預金	3,889,398
	三菱UFJ銀行原宿支店支援金口	1,640,568
	西武信用金庫原宿支店普通預金	93,880
	GMO あおぞらネット銀行	618,826
	未収入金 4件	3,680,500
	電話加入権	149,968
	保証金 事務所敷金	269,100
	資 産 合 計(A)	11,461,783
負 債 の 部	(流動負債)	
	預り金	34,010
	未払金	1,285,859
	負 債 合 計(B)	1,319,859
	正味財産 = (A)11,461,783 - (B)1,319,859 (うち当期正味財産増加額)	10,141,914 (3,257,875)
	負債及び正味財産合計	11,461,783

以上の通り決算報告致します。

令和8年4月30日

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟  
会 長 横山 雅也

2026年5月1日

## 監査報告書

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟  
会長 横山 雅也 殿

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

監事 鈴木 晴澄



監事 小林 廉造



監事 井上 晴孝



私は、2025年4月1日から2026年3月31日までの2025年度における業務及び会計の監査を行い、次の通り報告する。

### 1. 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告書及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録を検討した。

### 2. 監査意見

- (1) 事業報告書の内容を真実であると認める。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 貸借対照表および正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の正味財産の増減内容及び財産の状況を正しく示していると認める。

以上

<第2号議案>

## 理事改選の件

## <第2号議案>

### 理事辞任に伴う後任理事承認の件

定款25条第1項「理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし再任を妨げない。」。また、同条第2項「補欠として選任された理事または監事の任期は、前任者の任期の満期までとする。」の規定に基づき、本定時総会をもって以下の理事が辞任となり、下記の通り、後任の理事をご提案致します。

#### 【後任理事（案）】

No.	所属（施設名等）	所属団体役職	氏名
1	大野城スカイゴルフセンター （九州ブロック）	九州練習場連盟 理事長	草場 翔
2	（一社）日本ゴルフ場経営者協会	筆頭副理事長	森川 英幸
3	（公社）日本パブリックゴルフ協会	副会長	加藤 義孝

#### 【今回辞任される理事】

No.	所属（施設名等）	所属団体役職	氏名
1	グランドゴルフセンター （九州ブロック）	九州練習場連盟 前理事長	吉原 弘真
2	（一社）日本ゴルフ場経営者協会	専務理事	大石 順一
3	（公社）日本パブリックゴルフ協会	副会長	西村 潔

#### 【ご報告】

2026年の当連盟理事にご就任以来、長きに渡り練習場連盟の発展に多大なるご尽力賜り、賛助会員企業としても連盟をお支えいただきました

株式会社桜ゴルフ 代表取締役 佐川八重子様は、令和7年10月16日に永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げるとともに、皆様にご報告させていただきます。

# 報告事項

# 2025 年度 事業報告

2025年4月1日から  
2026年3月31日まで

## 【全体総括】

2025 年度（令和 7 年度）は、会員施設総数が 600 場超という力強い体制をもって年度の幕を開けました。また、2025 年 10 月 29 日には、長年拠点として参りました原宿から、関連諸団体との連携強化に資する中央区八丁堀へと事務所を移転し、組織運営の基盤を刷新いたしました。

本連盟の活動におきましては、各委員会主導のもと概ね着実な進展を見せております。公益財団法人日本ゴルフ協会との共催による「Women's Golf Now」や、会員サポート委員会が運営する「ゴルフ練習場の日」全国キャンペーン（第 4 回）も継続的な実施により定着が進み、多くの施設にご参画をいただく安定的な運営を維持しております。

また、公益目的事業の一環である「第 60 回ジャパンゴルフフェア 2026」では、会場をパシフィコ横浜アネックスホールへと移し、B to B に特化した出展形式という新しいスタイルを実現できました。初開催ゆえの不確定要素を抱えながらも、賛助会員皆様のご協力、ならびにゴルフフェア、事業推進、広報の各委員会の緊密な連携により、次代に向けた確かな道標を示すことができたと考えております。

翻って業界に目を向けますと、物価の高騰や慢性的な人材不足、競技人口の減少といった喫緊の課題に加え、AIをはじめとするデジタル技術の急速な台頭など、我々を取り巻く環境は激動の中にあります。こうした時代の要請に対し、本連盟がいかなる価値を提供し、業界の発展を牽引していけるのか。模索を続けながらも、課題解決に取り組んだ一年でありました。

## 【総会、理事会、その他各種会議等の開催・参加報告】

### 1. 当連盟の総会・理事会・各種会議等は下記の通り開催した。(合計:51 会議)

日付	会議名	会場・開催方法	日付	会議名	会場・開催方法
2025/4/5	第1回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2025/6/30	第1回JGRA研修会 事務協連絡会	Zoom
2025/4/14	第1回調査研究委員会	JGRA・Zoom	2025/7/1	第2回JGRA研修会 事務協連絡会	Zoom
2025/4/15	第1回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom	2025/7/2	第2回事業推進委員会	JGRA・Zoom
2025/4/22	第1回常任理事会	JGRA・Zoom	2025/7/14	第2回調査研究委員会	JGRA・Zoom
2025/4/22	第1回常任理事会	JGRA・Zoom	2025/7/15	第2回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2025/4/25	第1回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/8/5	第2回会員サポート委員会	JGRA・Zoom
2025/5/8	第1回理事会	ワイム高田馬場	2025/8/7	第2回常任理事会	JGRA・Zoom
2025/5/30	第2回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/8/7	第2回常任理事会	JGRA・Zoom
2025/6/18	2025年度通常総会(仙台)	ホテルモントレ仙台/ Zoom	2025/9/5	第2回(みなし)理事会	書面決議
			2025/9/11	第3回JGRA研修会 事務協連絡会	Zoom
2025/6/27	第1回会員サポート委員会	JGRA・Zoom	2025/9/16	第1回ブロック長会議	JGRA・Zoom
2025/6/30	第3回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/9/24	第3回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom

2025/9/25	第4回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/12/12	第5回事業推進委員会	JGRA・Zoom
2025/9/25	ゴルフフェア委員会	JGRA・Zoom	2025/12/18	第7回広報委員会	JGRA・Zoom
2025/10/15	第3回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2025/12/19	第4回ゴルフフェア合同委員会	JGRA・Zoom
2025/10/16	第1回ゴルフフェア合同委員会	JGRA・Zoom	2026/1/9	第5回ゴルフフェア合同委員会	JGRA・Zoom
2025/10/21	2025年度臨時社員総会	ワイム高田馬場・Zoom	2026/1/15	第8回広報委員会	JGRA・Zoom
2025/10/21	第3回理事会	ワイム高田馬場・Zoom	2026/1/20	第5回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2025/10/24	第5回広報委員会	JGRA・Zoom	2026/1/23	第2回ブロック長会議	JGRA・Zoom
2025/11/11	第2回ゴルフフェア合同委員会	JGRA・Zoom	2026/2/16	第3回調査研究委員会	JGRA・Zoom
2025/11/18	第4回JGRA研修会 事務協連絡会	Zoom	2026/2/19	第3回常任理事会	JGRA・Zoom
2025/11/18	第4回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom	2026/2/19	第3回常任理事会	JGRA・Zoom
2025/11/25	第6回広報委員会	JGRA・Zoom	2026/2/18	第4回会員サポート委員会	JGRA・Zoom
2025/11/26	第3回会員サポート委員会	JGRA・Zoom	2026/2/27	第9回広報委員会	JGRA・Zoom
2025/11/26	第4回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2026/3/19	第4回理事会	ワイム高田馬場・Zoom
2025/12/5	第3回ゴルフフェア合同委員会	JGRA・Zoom	2026/3/31	第10回広報委員会	JGRA・Zoom

## 2. 他団体と連携した会議は下記の通り開催した。(合計:40 会議)

日付	会議名	会場・開催方法
2025/4/16	第1回日本ゴルフ場経営者協会理事会(NGK)	インテリジェントロビー・ルコ
2025/4/17	第1回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom
2025/4/18	第1回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/5/14	第2回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/5/29	第13回日本ゴルフ場経営者協会定時総会(NGK)	AP 東京八重洲
2025/6/13	第3回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/6/17	第2回日本パブリックゴルフ協会理事会(PGS)	安保ホール
2025/6/17	日本パブリックゴルフ協会 定時社員総会(PGS)	安保ホール
2025/6/16	JGA ゴルフ振興推進会議	JGA 会議室
2025/6/16	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA
2025/6/30	第2回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom
2025/7/15	第4回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/7/16	第2回日本ゴルフ場経営者協会理事会(NGK)	インテリジェントロビー・ルコ
2025/8/18	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA
2025/9/1	第3回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom
2025/9/8	JGA ゴルフ振興推進会議	JGA 会議室
2025/9/18	第5回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/9/29	第3回日本パブリックゴルフ協会理事会(PGS)	書面決議
2025/10/10	第6回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/10/20	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA

2025/11/6	第4回日本パブリックゴルフ協会理事会(PGS)	Zoom
2025/11/6	日本パブリックゴルフ協会 臨時社員総会(PGS)	Zoom
2025/11/13	第7回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/11/19	第3回日本ゴルフ場経営者協会理事会(NGK)	インテリジェントロビー・ルコ
2025/12/8	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA
2025/12/5	第4回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom
2025/12/16	第8回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/12/25	JGA ゴルフ振興推進会議	JGA 会議室
2026/1/16	第 9 回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2026/1/29	日本ゴルフサミット会議(2026 年ゴルフ新年会)	Zoom/東京フォーラム
2026/2/6	(公社)日本テニス事業協会との意見交換会	JTIA 会議室
2026/2/13	第 6 回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom
2026/2/16	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA
2026/2/17	第 10 回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2026/2/18	第4回日本ゴルフ場経営者協会理事会(NGK)	インテリジェントロビー・ルコ
2026/3/2	第5回日本パブリックゴルフ協会理事会(PGS)	アーバンホテル草津/Zoom
2026/3/6	日本プロゴルフ協会 理事会(PGA)	PGA
2026/3/6	日本プロゴルフ協会 定時社員総会	PGA
2026/3/6	第 11 回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2026/3/23	JGA ゴルフ振興推進会議	JGA 会議室

### 3. 当連盟の事業は下記の通り開催した。(合計:20 事業)

日付	事業名称	会場・方法
2025/3/15	第 69 回(公社)全日本ゴルフ練習場連盟選抜大会	小野東洋ゴルフ倶楽部
2025/4/1-8/31	第7期ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座	WEB 受講
2025/5/11~5/22	Women's Golf Now (上期)	参加練習場施設にて
2025/7/8	第 1 回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom 講習
2025/7/23	九州地区 第 2 回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2025/7/28	第 1 回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部
2025/7/31	ゴルフ練習場発展促進セミナー	Zoom 講習
2025/8/4	第 4 回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部
2025/9/10~9/11	韓国ゴルフ練習場協会との交流・視察会	韓国・ソウル
2025/9/21~10/5	Women's Golf Now (下期)	参加練習場施設にて

2025/10/1-11/30	第7期ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座	WEB 受講
2025/11/3	「ゴルフ練習場の日」プロモーション	参加練習場施設にて
2025/11/8	九州地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2025/12/17	第2回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom 講習
2026/1/31	九州地区 第4回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2026/3/6-7	第60回ジャパンゴルフフェア 2026	パシフィコ横浜アネックスホール
2026/3/6-7	JGRA ビジネスセミナー2026	パシフィコ横浜/Zoom 開催
2026/3/6	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー	パシフィコ横浜アネックスホール
2026/3/6	第19回表彰制度 表彰式	パシフィコ横浜アネックスホール
2026/3/31	ジュニアゴルファー検定会	猿島カントリークラブ

## 【会員数の推移】

2025年度は、期中の入会数は、正会員 25 場、賛助会員 11 社。退会数は、正会員：25 場、賛助会員：2 社となり、2025 年度期末時点（2026 年 3 月 31 日現在）では、**正会員 594 場 賛助会員 56 社**となりました。2024 年度期末時点に対し、合計で正会員数は増減が同数、賛助会員は 9 社増となりました。

### <ブロック別会員在籍数・賛助会員数>

地域ブロック	2025 年 3 月 31 日 (2024 年度期末)	2025 年度内入退会		2026 年 3 月 31 日 (2025 年度期末)
		入会	退会	
北海道	29 場	3 場	2 場	30 場
東北	33 場	1 場	2 場	32 場
関東	315 場	15 場	12 場	318 場
中部	98 場	3 場	4 場	97 場
関西	87 場	3 場	5 場	85 場
中四国	10 場	0 場	0 場	10 場
九州	22 場	0 場	0 場	22 場
<b>正会員合計</b>	<b>594 場</b>	<b>25 場</b>	<b>25 場</b>	<b>594 場</b>
<b>賛助会員</b>	<b>47 社</b>	<b>11 社</b>	<b>2 社</b>	<b>56 社</b>
<b>協力企業</b>	<b>4 社</b>	<b>0 社</b>	<b>0 社</b>	<b>4 社</b>

## 【主たる事務所及び職員の構成】

### ■主たる事務所

東京都中央区八丁堀 3-1 1-8 ニチト八丁堀 8 階

■職員（事務局）の構成

職員数 合計 3 名（常勤 1 名 非常勤 2 名）

## 【公益目的事業1】ゴルフ事業に関する調査および研究

### 1. ゴルフ事業(練習場)に関わる実態調査及び研究

#### (1) ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査した。

2026 年 1 月の調査結果はアウトドア施設 2,259 施設（昨対比-41）、インドア施設 2,541 施設（昨対比+1,029）、全施設合計 4,800 施設（昨対比+988 施設）となった。

インドア施設の昨年比に対しての急激な増加原因は、2025 年度より JGRA の調査方法を変更したことも一因であるが、傾向として東京都、大阪府、神奈川県、愛知県などの大都市が顕著に増えており、またその他の各都道府県にわたっても増加傾向にあることも要因と思われる。

施設別	2025 年度調査	2024 年度調査	増減
アウトドア施設	2,259施設	2,300施設	-41
インドア施設	2,541施設	1,512施設	+1,029
合計	4,800施設	3,812施設	+988

（都道府県別の詳細は、JGRA ホームページ「全国ゴルフ練習場施設数調査」参照）

※今年度より調査方法を変更した為、インドア施設の差異が大きくなっております。

#### (2) 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを調査した。

関東地区 40～41 施設、関西地区 34～36 施設より、毎月入場者数と売上を報告いただき景況調査を実施。2025 年度の売上の前年対比は、関東が平均で上期 103.2%、下期 99.7%、通期 101.5%、関西が上期 98.7%、下期 95.5%、通期 98.6%の結果となった。

#### (3) ゴルフ練習場施設の「ゴルフスクール及びジュニアスクール」の開校状況を調査した。

JGRA NEWS No.57 にアンケートを同封し、12 施設より回答を得た。結果は、「ゴルフスクールの有無」については、全 12 場がゴルフスクールを運営していると回答。そのうち「ジュニアスクールを開校している」は 9 場、「していない」が 3 場。

ジュニアスクールを開校していない理由として「適切なスタッフがない」と「周囲にジュニアがない」が主な理由であった。「JGRA ジュニア検定制度」は 7 場が「知っている」と回答し、「知らなかった」が 4 場であった。

また、「プロが 1 人のためスクール枠をジュニアに向けるのは難しい」「JGRA でもジュニアゴルファー育成財団の様な助成の制度を期待したい」「検定制度は県のジュニア育成でやればいい」などの意見もいただいた。

今回のアンケートでは、回収できた数が非常に少ないため全体像を把握できてはいないが、

少ない回答からでも「インストラクターの確保」「ジュニア世代の減少」などの問題がスクール運営に影響を与えているのでは？との推論が得られた。

## 2. 安全管理に関する調査及び研究

### (1) ゴルフ施設における安全管理調査

多くの練習場からご要望をいただいた「カスタマーハラスメント」の対策について、「トラブルを未然に防ぎ従業員を保護する」という観点から他業種の対応を研究し、注意喚起を促す「カスハラ・ポスター」を作成し、会員には無料で配布し、非会員にも有料で販売を開始した。JGRA ホームページと会報誌封入の案内から購入は可能とした。(資料1参照)

### (2) ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場の運営や経営に役立つ保険を研究し、関連施設に情報発信を行った。本保険は防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産の損害を補償する保険の紹介を行った。

### (3) ゴルフ練習場施設運営向けマニュアルの掲載

引き続き、練習場運営で多くの問い合わせがあるフロント受付スタッフ向けの「フロント業務マニュアル」のサンプルを、JGRA ホームページ内「調査研究委員会」ページにて公開した。

## 【公益目的事業2】ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場事業に関わるものが専門的な知識を得て、健全で適正な運営が行える人材育成の促進と指導体制の確立を目指すために講習会及び試験を実施した。(資料2参照)

名 称	第7期 JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座		
募集期間	2025年4月1日～5月31日		
開催期間	2025年6月1日～2025年8月31日		
試験期間	2025年9月1日～9月30日		
受講方法	ビデオオンライン（WEB配信）にて受講		
受講者数	2名	認定者数	2名

名 称	第8期 JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座		
募集期間	2025年10月1日～11月30日		
開催期間	2025年12月1日～2026年2月28日		
試験期間	2026年3月1日～3月31日		
受講方法	ビデオオンライン（WEB配信）にて受講		
受講者数	4名	認定者数	4名

## 【公益目的事業3】ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ事業に携わる人材の資質向上と発展を図ることを目的に下記の内容の研修会、セミナー等を実施した。

### (1)ゴルフ練習場発展促進セミナーの実施

名 称	ゴルフ練習場発展促進セミナー(資料3参照)
開 催 日	2025年7月31日(木)13:30~15:00
方 法	ZoomによるLIVE配信
タイトル	「パネルディスカッション『なぜ集まる?』女性ゴルファーの本音を探る」 ～成功事例から導かれるヒントと考え方～
第一部	大東文化大学スポーツ・健康科学部教授 平尾 磨樹 氏 コモゴルファーズアカデミー ゼネラルマネージャー 三宅 美知子 氏 コモゴルファーズアカデミー チーフプロ 朝永 忠道 氏
参加者	31名

### (2)JGRAビジネスセミナーの実施

名 称	JGRA ビジネスセミナー2026(資料4・資料5参照)
開 催 日	2026年3月6日(金)・3月7日(土)の2日間
会 場	「パシフィコ横浜アネックス」JGRA 関連企業会場内セミナースペース
内 容	3月6日 1. 10:40~11:25 「AI時代のインドアゴルフの未来」 2. 11:40~12:25 「練習場リニューアル計画の立て方」 3. 15:00~16:00 「インドアゴルファー王国、DX化が進む韓国のゴルフ事情」  3月7日 1. 10:30~11:15 「練習場経営アップデート」 2. 11:30~12:15 「練習所経営のための補助金・助成金最新ガイド」 3. 13:30~14:15 「若年層が“来なくなる”ゴルフ施設へ」 4. 14:30~15:15 「今すぐ取り組むべき Google マップ・SNS 活用講座」 5. 15:30~16:15 「人気ゴルフ YouTuber のもとに人が集まる秘訣」
講師	資料参照
参加者	2日間で延べ約300名参加

## (2)ジュニアゴルファー育成サポートセミナーの実施(資料6)

名 称	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
公開日	2026年3月6日(金) 16:15~17:15
会 場	「パシフィコ横浜アネックス」JGRA 関連企業会場内セミナースペース
内 容	「ジュニアスクールに今求められる環境作りと運動支援プログラム」 講師:常盤 仁氏(コモゴルファーズアカデミー)
参加申込者	40名

## 【公益目的事業4】ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

ゴルフを知り楽しんで頂くための情報を発信し、ゴルフの普及や活性化に努めた。

### 1. ジュニアゴルファー検定制度

#### (1)ジュニアゴルファー検定会

各ブロック・関連団体の協力を得て検定会を開催。また公益財団法人ジュニアゴルファー育成財団より検定会事業の助成金の給付を受け、運営費や製作費に活用した。

(登録練習場主催検定会開催総回数：62回、参加者総数：417名)

#### ○JGRA 主催のジュニアゴルファー検定会:6回開催(3回中止) 参加者数:91名(資料7参照)

No.	日付	事業名称	会場	参加人数
1	2025/7/23	九州地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	12
2	2025/6/22	関東地区 第1回ジュニアゴルファー検定会 (LPGA ニチレイレディス)	主催者都合により中止	—
3	2025/7/28	関東地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部	12
4	2025/8/4	関東地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部	18
5	2025/9/28	東北地区 ジュニアゴルファー検定会	中止	—
6	2025/11/8	九州地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	23
7	2025/12/14	関東地区 第4回ジュニアゴルファー検定会 (日立3ツアーズ)	中止	—

8	2026/1/31	九州地区 第4回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	11
9	2026/3/31	関東地区 第5回ジュニアゴルファー検定会	猿島カントリークラブ	15
<b>合計</b>				<b>91</b>

### ○2025 年度実技級及びペーパーテスト取得者数

実技級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級	12 級	総計
人数	7	12	11	28	35	25	40	24	22	38	17	10	279名

ペーパーテスト	A	B	C	D	総計
人数	41	53	52	77	223名

### (2)検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

検定事業者となるための講習会として本制度の理念、全体像、オペレーションの仕組み、検定方法論などの講習を行った。本年度は下記検定員並びに準検定員、検定員事業者の方々が認定された。(2025年度講習会開催総回数：2回 検定員認定数3名/準検定員0名/認定事業者2場)

#### <JGRA ジュニアゴルファー検定員認定講習会・認定事業者認定会>

No	開催日	会場	検定員	準検定員	認定事業者
1	2025年7月8日	WEB「Zoom」	2名	0名	1場
2	2025年12月17日	WEB「Zoom」	1名	0名	0場
<b>2025年度 合計</b>			<b>3名</b>	<b>0名</b>	<b>1場</b>

### ○総数：認定事業者数94場、検定員数393名、準検定員数77名(2026年3月現在)

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	11場	18名	0名
東北	7場	25名	0名
関東	52場	280名	74名
中部	2場	15名	1名
関西	19場	43名	2名
中四国	1場	3名	0名
九州	3場	12名	0名
その他	0場	0名	0名
<b>合計</b>	<b>94場</b>	<b>393名</b>	<b>77名</b>

### 3. ジュニアゴルファー登録制度の普及

各ブロック協力のもと「ジュニアゴルファー登録制度」の普及、整備、充実を図った

ブロック・地区	協力練習場数	登録会員数
北海道	3 場	50 名
東 北	6 場	8 名
関 東	36 場	3,326 名
関 西	26 場	541 名
中四国	0 場	0 名
九 州	1 場	4 名
中 部	0 場	4 名
合 計	73 場	3,933 名

### 2. 「第 60 回ジャパン ゴルフフェア 2026」にゴルフ練習場関連コーナーを設置

「第 60 回ジャパン ゴルフフェア 2026」にて、会場をパシフィコ横浜アネックスホール（2 階）に移転し、法人・業界関係者来場者向け（B to B 向け）の「JGRA ゴルフ練習場関連コーナー」を設置し、開催日程を 2 日間として参加した。会場内では、ゴルフ練習場向けの製品情報等中心に紹介し、来場者向けに会場内のミニ・セミナーコーナーで合計 9 つの「JGRA ビジネスセミナー」「ジュニアゴルファー育成セミナー」を無料で開催した（公益目的事業 3：セミナー参照）。2 階会場は、2 日間で延べ約 8,000 名弱の来場者があった（資料 8 参照）。  
※ゴルフフェア全体としては約 68,000 名の来場者

開催日	2026 年 3 月 6 日(金)・7 日(土)
会 場	パシフィコ横浜アネックスホール(2 階)
アネックスホール 来場者数	約 8,000 人
フェア全体の 来場者数	68,273 人(2025 年約 5 万人 前比 15.9%増)
ゴルフ練習場 関連コーナー	出展企業数 14 社 日本シー・イー・ディー(株)/ (株)オニット/ (株)スポーツマインド / (株)シーディアイ / (株)MIST JAPAN / 喜和産業(株) / スペクトラム / WOO-EAST(株) / 岩崎電気(株) / (株)GOD/大日エンジニアリング(株)/KMW ジャパン(株) / (株)ゴルフパートナー /DENBA JAPAN(株)(順不同)

#### 4. 会報誌「JGRA NEWS」の発行

JGRA 会報誌「JGRA NEWS No.57/58」の制作費の一部を、「独立行政法人日本スポーツ振興センター」によるスポーツ振興くじ助成金を活用し、スポーツ情報の提供活動として会報誌発行事業を行った。全国のゴルフ練習場（非会員含む）、インドアゴルフ施設、ゴルフスクール、ゴルフ関連企業、ゴルフ場等に発送した。更に、ジャパンゴルフフェアでは来場者を対象に幅広く配布することで練習場の最新情報及び当連盟活動の周知を行うことができた。

また、広報誌『JGRA NEWS』は誰でも閲覧できるよう JGRA ホームページに掲載した。

会報誌名称	<JGRA NEWS No57>	<JGRA NEWS No58>
発行日	2025 年 10 月	2026 年 3 月
特集	1. JGA と JGRA 連携構想 2025 2. 新時代のゴルフ到来 ～海外視察レポート～	生まれ変わるジャパンゴルフフェア 2026 JGRA セミナー・出展社情報
発行部数	5,000 部	5,000 部
配送数	3,908 件	3,863 件

#### 【公益目的事業5】ゴルフ事業に関する苦情処理及びお問合せ等

JGRA 苦情電話相談センター及び HP よりのお問い合わせメールの対応・運営。ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者やその他からの問い合わせ、苦情等の対応を運営した。

2025 年度は、全 22 件（昨年対比△6 件）の「お問い合わせ」または「相談」をいただいた。事務局で対応できない内容については担当となる理事に確認を取り、回答を行った。

また、今年度は重大事項に関わるような苦情等はなかったが、ここ最近の傾向として、インストラクターと利用者間の「パワハラ・セクハラ」に関するご相談も散見され、今後 JGRA としてもリスクマネジメントの観点から注視すべき事項と考えられる。また、依然として、「全国練習場施設数の推移データ」に関する問い合わせも一定数あった。

以下は「お問い合わせ」「相談」の抜粋。

No.	分類	内 容
1	問い合わせ	XXXX で女子の研修生を探しております是非、JGRA の会員になって求人のサポートもお願いしてはと提案しています。具体的な求人方法と、インドア練習場の会員登録の情報を教えてください
2	問い合わせ	全日本ゴルフ練習場連盟公認インストラクターの試験はいつになりますか？

3	問い合わせ	XX 新聞社で記者をしている XX と申します。ゴルフ練習場数の推移を知りたく、データがないか探しております。貴社の「全国練習場施設数調査」の過去調査のデータをいただくことは可能でしょうか。可能であれば 10 年ほどいただけますと幸いです。
4	問い合わせ	カスタマーハラスメント、セクシャルハラスメントに関するポスターはありますか？ 今後作成予定はあるのでしょうか？
5	問い合わせ	現在ゴルフ練習場の施設数の調査をしています。JGRA 様の調査研究委員会の現在公開しているデータには 2024 年度 1 月分のデータが記載されていますが、過去のデータを閲覧することは可能でしょうか？
6	問い合わせ	私は、XX 県にあるゴルフ練習場で勤めております。お客さんのなかで、腕にびっしりと刺青や足にファッションタワーを入れているお客様が来店します。  その中でゴルフ場ではお風呂やロッカーが禁止なところがありますが、ゴルフ練習場はどうなのかと思い連絡差し上げました。JGRA のご意見も伺いたいと思っております。
7	問い合わせ	XXXXXXXX という練習場にて、先日練習で利用中に私の打った球が柵に当たり、はね返りが別の利用者の方の顔面に直撃する事故が occurred。  その方は現在治療中なので、治療費などかかっています。施設に問い合わせると、当人同士の問題で一切施設側に責任は無いとの事です。  一般的に保険など施設側が加入されてるものではないのでしょうか？

## 【公益目的事業6】ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ関連団体やゴルフ関連会社と振興・普及を主な目的とした様々な交流、協力を行った。また地域のゴルフ普及、振興活動の支援・後援等を行い広く社会的なスポーツ振興に貢献した。

### 1. 日本ゴルフサミット会議

ゴルフ 15 団体と協力して日本ゴルフサミット会議を開催した。各団体の今年度の活動方針や取り組み等について意見交換を行った。また、2026 年 1 月 29 日に東京フォーラムにてゴルフ新年会が開催され、多くの JGRA 会員施設のご参加をいただいた。

## 2. JGA ゴルフ振興推進本部推進会議

JGA ゴルフ振興推進本部推進会議に出席し協力を行った。主な活動として振興推進本部専用のサイトでの情報の発信協力、「ゴルフと健康部会」および「女性とゴルフ」の普及活動に協力している。

JGRA 会員施設では、ゴルフ振興推進本部制作の啓蒙ポスター、卓上 POP の掲示協力を行っている。特に女性とゴルフ部会とは「Women's Golf Now JGRA 全国キャンペーン」を春（170 場）、秋（196 場）の年 2 回開催し、女性ゴルファーの普及活動を推進している。

名 称	Women's Golf Now(ウーマンズ ゴルフ ナウ)キャンペーン (資料9参照)
開 催 日	上期:2025 年5月 11 日(日)
	下期:2025 年 10 月2日(木)
参加練習場数	上期:170 場
	下期:196 場

## 3. ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

- ①ゴルフ 6 団体が参加し「始めよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルファーの拡大策、情報交換を毎月実施している。
- ②ゴルフ関連団体及び企業(株)リクルート（ゴルマジ）へのゴルフ活性化策に協力活動を行う。
- ③毎年ゴルフマーケットデータの発信に協力している。
- ④公益社団法人全国大学体育連合と連動して「大学のゴルフ授業」への協力を行う。
- ⑤「2026GMAC セミナー」開催

名 称	2026 春 GMAC セミナー
開 催 日	2026 年 3 月 6 日(金)13:00~14:30
主 催	GMAC(ゴルフ市場活性化委員会)
後 援	経済産業省、スポーツ庁
会 場	パシフィコ横浜アネックスホール2F、または ZOOM ウェビナー
タイトル	AI は道具、鍵は”意思”-AI 元年・現場から始まる顧客創造 AI の基礎理解から活用の考え方まで、ゴルフ界の未来をどう変えていくのか

内 容	<p>&lt;登壇者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎 陽子（一の宮カントリー倶楽部 代表取締役社長）</li> <li>・成瀬 拓也（株式会社ウィルフワード代表取締役社長）</li> <li>・磯崎 博文（株式会社ウィルトラスト代表取締役）</li> <li>・小林 忠広（株式会社セブンハンドレッド代表取締役社長）</li> </ul>
-----	--

#### 4. 「第4回ゴルフ練習場の日」キャンペーンの後援

ゴルフの振興、普及を目的とした下記の事業を後援し協力した。（資料10参照）

主 催：「ゴルフ練習場の日」実行委員会

名 称：「第4回ゴルフ練習場の日」全国キャンペーン

開催日：2025年11月3日（月）

後援：JGRA 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟、JGA 公益財団法人日本ゴルフ協会、GMAC  
ゴルフ市場活性化委員会

協賛：協賛各社（5社）

全国キャンペーンアンバサダー：林家 たい平

参加場数：170場、プレゼントキャンペーン応募者：3,707名

#### 5. ゴルフ関連団体との連携

「ジュニアゴルファー育成協議会」への参加

ゴルフ関連団体とジュニアゴルファーの育成活動やインストラクターの教育と環境整備を推進するために相互協力を行った。

#### 6. 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催行事を後援協力

「第60回ジャパンゴルフフェア2026」

2026年3月6日（金）～8日（日）於：パシフィコ横浜展示ホール

#### 7. 関連団体の各種競技・イベント後援・協力

ゴルフトーナメント大会・ゴルフイベント等 計14件の後援を行った。

開催日・期間	競技・イベント名
2025年(複数期間)	2025年度公益社団法人日本パブリックゴルフ協会主催の各種競技会(8競技)
2025/4-2026/3	2025年度全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権(3競技)
2025/4-2026/3	2025年度スポーツインダストリーゴルフトーナメント
2025/3/7-3/9	第59回ジャパンゴルフフェア2025
2025/3/8	日本CAD(株)主催セミナー「20年後もゴルフ練習場を続けられるのか？」
2025/6/3-10/2	WOMEN'S GOLF FESTA
2025/6/22-6/27	2025トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by JAL
2025/7/19-11/29	第22回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会

2025/8/4-8/8	第 28 回ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップ
2025/8/18	第 9 回柏チームスクランブルゴルフ選手権
2025/10/19	パー3 チャレンジ・柏スナッグゴルフ選手権
2025/10/20	第 6 回柏オープンゴルフ選手権
2025/8/19-22	第 69 回日本ジュニアゴルフ選手権競技 Presented by Sky
2025/8/27-29	2025 年度全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会
2025/9/26-9/28	第 52 回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント
2025/11/1	第 23 回 TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ
2025/11/6-11/7	2025 ジャパンターフショー
2025/10/22-10/23	2025 レジャー&サービス産業展
2026/3/25-27	令和 7 年度(第 19 回)全国小学生春季大会

## 【収益事業1】競技会事業

### 1. 競技会の開催

大会名：第 69 回全日本ゴルフ練習場連盟 研修会会員選抜大会  
(関西ゴルフ練習場連盟トーナメント)

開催日：2025 年 3 月 21 日 (金)

場 所：小野東洋ゴルフ倶楽部

協 賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング  
ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社

参加人数：119 名

成 績：<優勝> 加藤 剛 <準優勝> 竹田 慎之介 <3位> 村松 万作

### 2. 地域ブロック研修会 会員数状況(2026 年 3 月 31 日現在)

申請団体名	研修会会員数	競技会開催回数
北海道ゴルフ練習場連盟	15 名	6 回
東北ゴルフ練習場連盟	45 名	8 回
関東ゴルフ練習場連盟	388 名	10 回
中部ゴルフ練習場連盟	52 名	8 回
関西ゴルフ練習場連盟	149 名	10 回
中四国ゴルフ練習場連盟	22 名	7 回
九州ゴルフ練習場連盟	24 名	3 回
合計数	695 名	52 回

## 【収益事業2】物品販売事業

### 1. ゴルフ関連図書の斡旋事業を実施

JGRA推薦図書「ジュニアゴルフ・スタートブック」を中心に販売した。

### 2. JGRAオリジナルグッズを販売

ゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナル・ポスター等を制作し販売した。

## 【収益事業3】斡旋事業

### 1. ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場に防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産（土地代は除く）の損害を補償する保険を紹介した。「2026年3月31日現在：12施設」

ブロック・地区	加入練習場数
北海道	1場
東北	2場
関東	5場
関西	4場
合計	12場

### 2. 代行発送事業の実施

企業が提案するゴルフ練習場運営に有益な情報を取りまとめ、企業に代わって情報を発信する代行発送事業を展開した。（合計19件/1,612,480円）

## 【その他事業1】表彰事業

### 1. 全日本ゴルフ練習場連盟「第19回表彰制度」の実施

ゴルフ練習場業界に携わる皆様より、日頃業務をする中で発見した「アイデア」や「工夫」、「発想」を広く公募。合計31件の応募をいただき、審査の結果、以下の通り表彰した。

各賞	応募部門	練習場名(所在地)	応募タイトル
最優秀賞	経営部門	山の手ゴルフセンター（北海道）	「高齢男性の居場所づくりの取り組み」
優秀賞	経営部門	大島ゴルフセンター（東京都）	「LINE 連携会員証」
優秀賞	サービス部門	フラッグスゴルフスクール（埼玉県）	「我が家のアイドルフォト・プロジェクト」
優秀賞	維持管理部門	チボリゴルフ（兵庫県）	「練習場スタッフによるターゲット・リングネットの修繕」

## 【その他事業2】助成事業

### 1. 助成事業の実施

地域のゴルフ練習場の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成した。

申請団体名	2025 年度助成金金額
北海道ゴルフ練習場連盟	165,000円
東北ゴルフ練習場連盟	220,000円
関東ゴルフ練習場連盟	1,862,500円
中部ゴルフ練習場連盟	855,000円
関西ゴルフ練習場連盟	470,000円
中四国ゴルフ練習場連盟	65,000円
九州ゴルフ練習場連盟	125,000円
合 計	3,762,500円

## 【その他事業3】社会貢献事業

### 1. ゴルフウェア古着回収の推進

ゴルフ練習場にて一般来場者の古着や生活用品（シューズ、タオルなど）を回収し、大阪・釜ヶ崎支援機構に寄付し、野宿生活を余儀なくされた方へ配布した。

※2025 年度事業報告の付属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の付属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しませんので、作成をしておりません。

# 2026年度 事業計画書

2026年4月 1日から

2027年3月31日まで

## 【活動方針】

ゴルフ事業（主にゴルフ練習場）に関する調査及び研究、人材育成及び資格認定、研修会、セミナー等の開催、普及、啓発及び検定、苦情処理等を行うことにより、ゴルフ事業の健全な発展を図り、国民生活の向上に寄与することを目的に活動する。

### 1 公益目的事業1 ゴルフ事業に関する調査および研究

ゴルフ練習場事業者を代表する団体として、全国ゴルフ練習場の基礎資料の作成の他、会員事業所を通じて、客観的かつ信頼性の高い情報の蓄積を図り、国民に身近なスポーツであるゴルフの事業運営に関する情報を広く社会へ発信する。

#### (1) ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査及び研究

- ① ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査する。
- ② 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを毎月調査する。
- ③ ゴルフ事業に関わる施設の付帯設備や雇用形態等の運営における実態を調査する。

#### (2) 安全管理に関する調査及び研究

- ① ゴルフ練習場施設の安全管理意識向上を目的としたグッズ作成し広く配布をする。
- ② ゴルフ練習場運営に役立つ知識を全国のゴルフ練習場と関連施設に情報発信する。
- ③ ゴルフ練習場施設運営のリスクを予防するための「利用約款」サンプルを作成配布する。

### 2 公益目的事業2 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場に関わる者が専門的な知識を得て健全で適正な運営が行えるよう講習会及び試験を実施し、人材育成の促進と指導体制を確立する。

#### (1) JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定

### 3 公益目的事業3 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ練習場事業に携わる者の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施する。

- (1) JGRA ビジネスセミナー
- (2) ゴルフ練習場発展促進セミナー
- (3) ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

### 4 公益目的事業4 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

児童や青少年を対象としたゴルフ検定会を開催し、ゴルフを通じた健全な育成を図っていく。ジュニアが安全且つ楽しく安価にプレーできる環境づくりの一環として、協力練習場を募り、環境整備を進めていく。またジャパンゴルフフェアの会場内にゴルフ練習場関連コーナーを開設し、来場者に対してゴルフの新しい楽しみ方や製品情報等を発信しゴルフの普及・活性化に寄与する。その他、情報発信の一環として会報誌を発行し、全国のゴルフ練習場をはじめ、ゴルフフェアや各地域で実施するセミナー等で配布すると共に、図書館等への備え置きなど幅広く一般にも配布していく。

- (1) ジュニアゴルファー検定制度の実施
  - ① ジュニアゴルファー検定会開催
  - ② ジュニアゴルファー検定委員認定講習会
  - ③ ジュニアゴルファー検定事業者認定会
- (2) ジュニアゴルファー登録会員制度の推進
- (3) ジャパンゴルフフェア内にてゴルフ練習場関連コーナーを設置
- (4) 会報誌 JGRA NEWS の発行

## 5 公益目的事業5 ゴルフ事業に関する苦情処理等

ゴルフ練習場と、その周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応するために消費者苦情電話相談センターを運営していく。

## 6 公益目的事業6 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ事業（練習場）者を代表する団体として、その他のゴルフ関連団体やゴルフ関連会社、ゴルフ振興に協力する団体と振興・普及を主な目的として種々の交流、協力を行う。また各地域での普及、振興活動に対しては支援・後援等を行う。

- (1) 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催イベントの後援。
- (2) 日本ジュニアゴルファー育成協議会への協力支援。
- (3) 公益財団法人日本ゴルフ協会と「ゴルフと健康」「Women's Golf Now」等のゴルフ振興及びジュニア育成を推進。
- (4) 公益社団法人日本プロゴルフ協会、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会とインストラクターの育成及び環境整備を相互協力。
- (5) 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会と競技大会協賛及び運営協力を推進。
- (6) 一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会とゴルフ市場活性化の相互協力を推進。
- (7) 各種団体競技関連の後援、障害者ゴルフへ協力活動を推進。
- (8) 日本ゴルフサミット会議とゴルフ関連税制及び固定資産税等諸制度の軽減、改正等の運動を実施
- (9) ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）及び経済産業省の指導のもとゴルフ業界発展のため他団体と協調しセミナーや「ゴルフ練習場の日」等の活動に協力。
- (10) 韓国ゴルフ練習場協会との情報交換及び交流を推進する。

## 7 収益事業1 競技会事業

研修会会員の技術と質向上を図る為、協力団体協力の研修会会員選抜大会を開催する。

## 8 収益事業2 物品販売事業

推薦図書、年間購読誌、書籍やゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナルポスター等を制作販売する。

## 9 収益事業3 斡旋事業

ゴルフ練習場事業運営や経営に役立つ設備機器及び商品を紹介し、相互ビジネスを展開。

## 10 その他の事業1 表彰制度

会員練習場で業務に携わるスタッフのアイデア、工夫について「成功した事例」を募り、優秀なものを表彰する。

## 11 その他の事業2 助成事業

地域のゴルフ事業（練習場）の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成する。

## 12 その他の事業3 社会貢献事業

復興支援、環境問題、温暖化対策、募金活動など社会貢献に繋がる活動を行う。

- (1) ゴルフウェアの古着寄付の推進
- (2) その他社会貢献事業

# 収支予算書

令和 8年 4月 1日から令和 9年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	[ 20,614,000]	[ 20,960,000]	[△ 346,000]
正会員受取会費	12,100,000	12,600,000	△ 500,000
賛助会員受取会費	5,910,000	6,000,000	△ 90,000
新年会会費収入	1,190,000	980,000	210,000
研修会会費収入	1,414,000	1,380,000	34,000
事業収益	[ 14,630,000]	[ 20,600,000]	[△ 5,970,000]
資格認定事業収入	330,000	330,000	0
セミナー事業収入	200,000	250,000	△ 50,000
ゴルフフェア収入	7,300,000	9,000,000	△ 1,700,000
ジュニア育成事業収入	( 1,500,000)	( 2,100,000)	(△ 600,000)
検定事業収入	1,400,000	2,000,000	△ 600,000
登録制度	100,000	100,000	0
物品販売収入	800,000	2,920,000	△ 2,120,000
幹旋事業収入	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000
情報提供事業	3,000,000	3,000,000	0
受取寄付金	[ 100,000]	[ 500,000]	[△ 400,000]
受取寄付金	100,000	500,000	△ 400,000
雑収入	[ 350,000]	[ 100,000]	[ 250,000]
雑収益	350,000	100,000	250,000
経常収益計	35,694,000	42,160,000	△ 6,466,000
(2) 経常費用			
事業費	[ 32,033,600]	[ 38,256,000]	[△ 6,222,400]
給料手当	6,120,000	5,940,000	180,000
法定福利費	1,332,000	985,500	346,500
旅費交通費	164,000	180,000	△ 16,000
通信運搬費	540,000	675,000	△ 135,000
消耗品費	540,000	666,000	△ 126,000
修繕費	18,000	18,000	0
図書印刷費	180,000	45,000	135,000
会議費	513,000	513,000	0
水道光熱費	173,520	18,900	154,620
賃借料	648,000	576,000	72,000
諸謝金	712,800	732,600	△ 19,800
租税公課	960,000	840,000	120,000
リース費	190,080	108,000	82,080
業務委託費	1,474,200	2,790,000	△ 1,315,800
雑費	108,000	108,000	0
資格認定事業運営費	700,000	500,000	200,000
ゴルフフェア運営費	5,600,000	7,300,000	△ 1,700,000
ジュニア検定	1,000,000	1,500,000	△ 500,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
ジュニア登録	0	100,000	△ 100,000
競技会運営費	200,000	200,000	0
セミナー運営費	450,000	450,000	0
物品仕入	200,000	2,620,000	△ 2,420,000
会報・HP関係費	4,200,000	4,200,000	0
安全基準	500,000	100,000	400,000
人材育成費	100,000	100,000	0
支部助成金	3,540,000	4,350,000	△ 810,000
社会貢献活動	100,000	100,000	0
幹旋事業	700,000	1,800,000	△ 1,100,000
交流協力事業諸会費	1,070,000	740,000	330,000
管理費	[ 3,660,400]	[ 3,904,000]	[△ 243,600]
給料手当	680,000	660,000	20,000
法定福利費	148,000	109,500	38,500
会議費	57,000	57,000	0
総会新年会運営費	1,490,000	1,260,000	230,000
旅費交通費	36,000	20,000	16,000
通信運搬費	60,000	75,000	△ 15,000
消耗品費	260,000	574,000	△ 314,000
修繕費	2,000	2,000	0
図書印刷費	20,000	5,000	15,000
水道光熱費	19,280	2,100	17,180
賃借料	72,000	64,000	8,000
諸謝金	79,200	81,400	△ 2,200
租税公課	240,000	360,000	△ 120,000
リース費	21,120	12,000	9,120
業務委託費	153,800	300,000	△ 146,200
雑費	12,000	12,000	0
会報・HP関係費	10,000	10,000	0
渉外活動費	300,000	300,000	0
経常費用計	35,694,000	42,160,000	△ 6,466,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	10,141,914	6,884,039	3,257,875
一般正味財産期末残高	10,141,914	6,884,039	3,257,875

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	10,141,914	6,884,039	3,257,875



## <資料3> JGRA ゴルフ練習場発展促進セミナー（2025年7月30日）

ゴルフ練習場の経営に役立つ「ゴルフ練習場発展促進セミナー」

レッスン受講女性比率 60%超えの練習場実例から学ぶ

「なぜ集まる？」女性ゴルファーの本音を探る

～成功事例から導かれるヒントと考え方～

今回のセミナーでは、実際に多くの女性ゴルファーが集まり、継続して楽しんでいる東京都目黒区のコモゴルフファーズアカデミーの女性経営者と、チーフインストラクター、そして自らも女性としてゴルフライフを楽しんでいる大学教授をお招きし、ご聴講いただきます。より多くの女性を顧客にしたい練習場の、ヒントになる内容となりますので、是非ご参加ください。

◆開催日 2025年 7月31日(木) 13:30～15:00 (予定)  
 ◆参加費 JGRA会員：1,100円 非会員：2,750円  
 ◆開催方法 オンライン方式 (Zoom ウェビナー)  
 ◆スピーカー  
 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部教授 平尾 審樹  
 ・コモゴルフファーズアカデミー チーフプロ 船永 忠道  
 ・コモゴルフファーズアカデミー ゼネラルマネージャー 三宅 美知子  
 (関東ゴルフ練習場連盟 女性部委員長)

◆内容  
 ○スクールがまだ道  
 ○女性が選ぶポイント  
 ○練習場やプロが女性心理に気がつかない理由

◆申込方法 下記QRコードから応募フォームにご記入いただくか、FAXにてお申込みください。  
 <JGRA 会員申込フォーム> <非会員申込フォーム>




※JGRA 非会員の方は右の「非会員専用申込フォーム」からお申込みください。

◆申込締切 2025年 7月30日(水) まで

◆主催 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟  
 東京都渋谷区神宮前1-17-1 原宿シユロス 303号  
 TEL:03-5772-3826 FAX:03-5772-3826

◆共催 関東ゴルフ練習場連盟



## <資料4> JGRA ビジネスセミナー2026(2026年3月6日～7日)

会場内にご用意した9つのミニ・セミナー

JGRAでは、今日のゴルフフェアを、より多くのゴルフ練習場関係者の皆さまの有益な情報収集・学びの機会と捉えていただきたいと思います。そのため、開催期間中の2日(3月6日、7日)に、第2会場の1/3フロア 横浜アネックス(2階) 横浜会場内にミニ・セミナースペースを設け、9つのテーマのミニセミナーをご用意させていただきます。

**3月6日 金 / セミナー・タイムスケジュール 無料**

10:30 ▶ 11:40	開会のご挨拶：横山 雅也 (JGRA会長)
10:40 ▼ 11:25	<p><b>JGRAセミナー「AI時代のインドアゴルフの未来」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AI全盛時代、レッスンプロに求められるスキルとは何か？</li> <li>インドアゴルフを継続できるビジネスにするためには？</li> <li>インドアゴルフ事業者向け経営戦略の提案</li> </ul> <p>講師：小野 幸雄氏 (All Day Golf (化研開発) / 役員 平尾 氏 (JGM 副会長))</p>
11:40 ▼ 12:25	<p><b>JGRAセミナー「練習場リニューアル計画の立て方」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リニューアル計画とリノベーション計画の違い</li> <li>運営管理でのプライベート方式のメリットと検討</li> <li>リノベーション後に変わる練習場運営について</li> </ul> <p>講師：橋本 謙 氏 (運営ネット 経営戦略部)</p>
13:00 ▼ 14:30	<p><b>GMACセミナー「AIは道具、鍵は「意志」～AI元年・現場から始まる顧客創造～AIの基礎理解から活用への考えまで、ゴルフ界の未来をどう変えていくか～」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登壇者：津田 陽子 氏 (一般社団法人 GMAC 代表理事)、織野 博文 氏 (株式会社トラスト)、成瀬 新也 氏 (株式会社フォーワード)、中村 悠臣 氏 (株式会社インテック)</li> </ul> <p>この開催のこのセミナーは、多岐にわたります。是非ぜひご参加ください。お問い合わせは、お問い合わせ先までお問い合わせください。</p>
14:45 ▶ 15:00	<b>「第19回表彰式」表彰式 (最優秀賞、優秀賞の発表)</b>
15:00 ▼ 16:00	<p><b>JGRAセミナー「AI時代のゴルフレッスン インドアゴルフ王様、DX化が進む練習場のゴルフ事情」～練習場関係者へ「練習場リニューアル計画」の提案～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パナリスト：藤田 肇 氏 (JGRA代表)、野村 幹夫 氏 (株式会社インテック)、大和田 智弘 氏 (ジャパゴルフセンター)、林 直政 氏 (株式会社トラスト) 他</li> </ul>
16:15 ▼ 17:45	<p><b>JGRAジュニアゴルフ育成サポートセミナー「ジュニアスクールに求められる練習づくりと運動発達プログラム」</b></p> <p>～子供の感性を引き出しゴルフに繋げる方法～</p> <p>講師：長谷 仁 氏 (コモゴルフファーズアカデミー)</p>

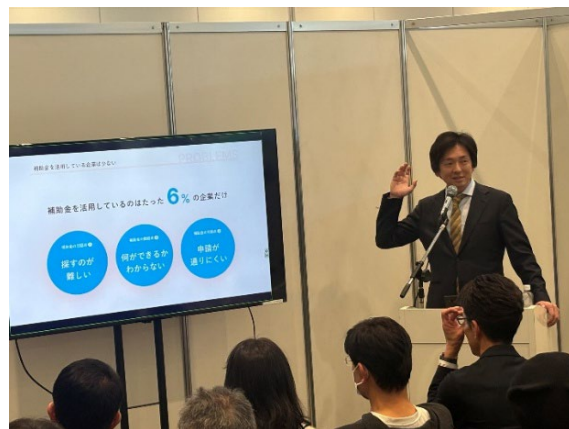
**3月7日 土 / セミナー・タイムスケジュール 無料**

10:30 ▼ 11:15	<p><b>JGRAセミナー「ITデジタルディスカッション～練習場経営アップデート～」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最新からのIT最新経営支援シミュレーター</li> <li>ゴルフ業界に特化した求人サイトのご紹介</li> </ul> <p>パネリスト：佐藤 拓実氏 (新報ゴルフクラブ 発行 代表 取締役 株式会社SportsJob) 山本 大寿 氏 (株式会社KCS-GOLF) 佐藤 光之 氏 (日経ジャーナル 株式会社)</p> <p>モデレーター：小野 光之 氏 (日経ジャーナル 株式会社)</p>
11:30 ▼ 12:15	<p><b>JGRAセミナー「練習場経営のための補助金・助成金最新ガイド」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最新補助金や助成金を詳しく解説</li> <li>今すぐ使える補助金と申請のポイントも徹底解説</li> </ul> <p>講師：アブリコット代表取締役 藤本 浩 氏</p>
13:30 ▼ 14:15	<p><b>JGRAセミナー「若年層が“来たくなる”ゴルフ施設へ」</b></p> <p>～若者より！日経！若者応援へ～</p> <p>講師：加藤 謙 氏 (加藤謙ゴルフクリニック 代表)</p>
14:30 ▼ 15:15	<p><b>JGRAセミナー「ゴルフ練習場が今すぐ取り組むべきGoogleマップ・SNS活用講座」</b></p> <p>～お客様は選べてからくる時代です！検索される練習場になっていませんか？地域密着型デジタル集客方法、日々更新でも大丈夫！</p> <p>講師：鈴木 孝仁 氏 (運営ネット システム開発部)</p>
15:30 ▼ 16:15	<p><b>JGRAセミナー「練習のヒント～人気ゴルフYouTuberの元に人が集まる秘訣～」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本全国でコンペ開催、年間2,000人超のYouTuberが収入を得る秘訣</li> </ul> <p>講師：GENGEN 氏 (リビビゴルフYouTuber)</p>

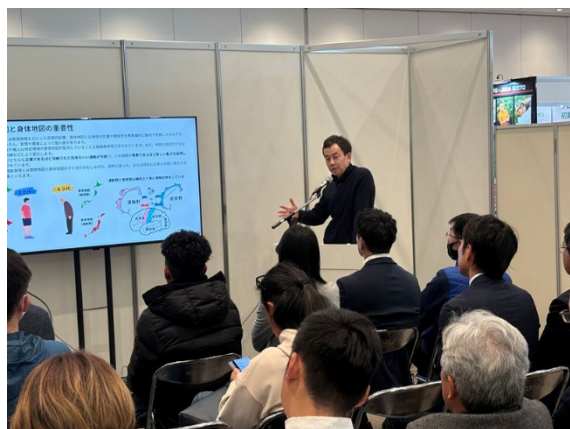


44

<資料5> 「JGRA ビジネスセミナー2026」会場(3月6日/7日)



<資料6> ジュニアゴルファー育成サポートセミナー(2026年3月6日)



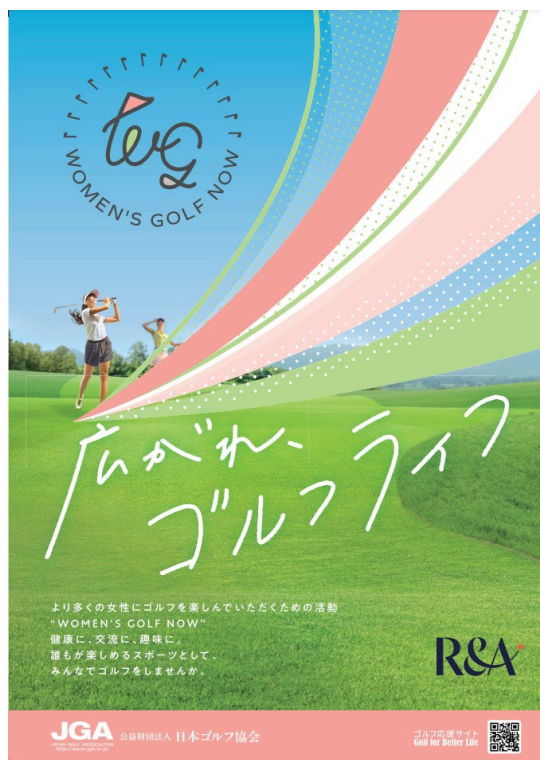
<資料 7> JGRA 主催ジュニアゴルファー検定会  
(2025年8月4日 我孫子ゴルフ倶楽部)



<資料 8> 第60回ジャパングルフフェア 2026



<資料9> JGA×JGRA 共同キャンペーン Women's Golf Now



<資料10> 「ゴルフ練習場の日」キャンペーン

